

連結の財務書類で見る

平成27年度 市財政状況

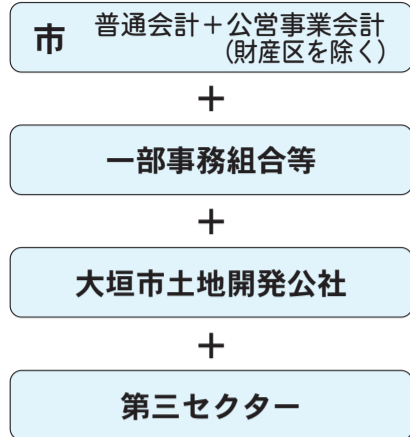
市は、民間企業の会計手法を取り入れた財務書類を作成し公表しています。本紙面では、市の普通・特別会計に一部事務組合などの関係団体を加えた連結の財務書類と生活に関わりの深い事業や施設にかかる行政コストについてお知らせします。なお、市民1人あたりは、平成28年3月31日現在の住民登録人口162,157人で算出しています。

普通会計単体の財務書類など、詳しくは、市ホームページまたは、財政課（☎47-8296）へ。



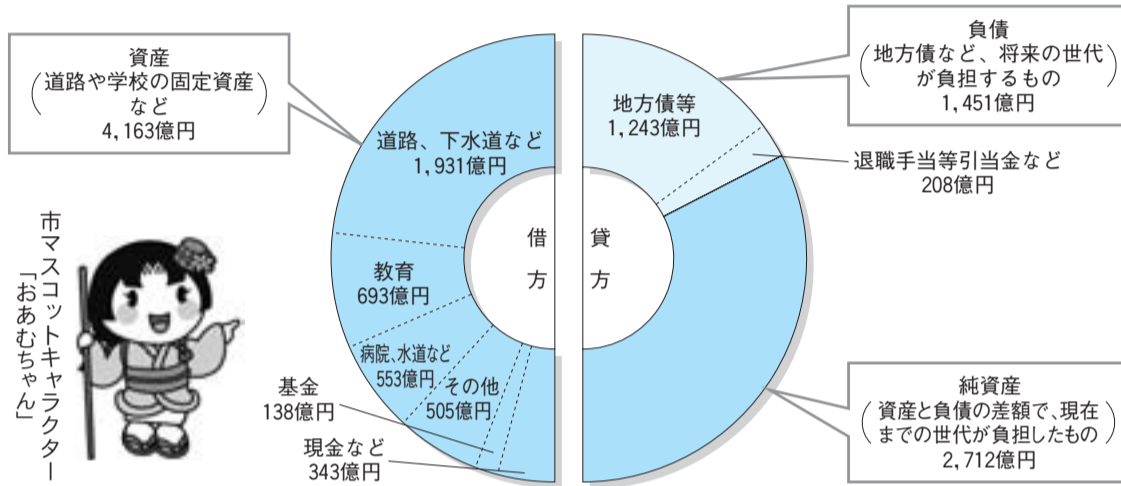
市マスコットキャラクター「おがっきい」

「連結の範囲について」



連結貸借対照表

これまでの行政活動によって形成された道路・建物・土地などの資産と、その資産を形成するために要した財源との関係を表します。

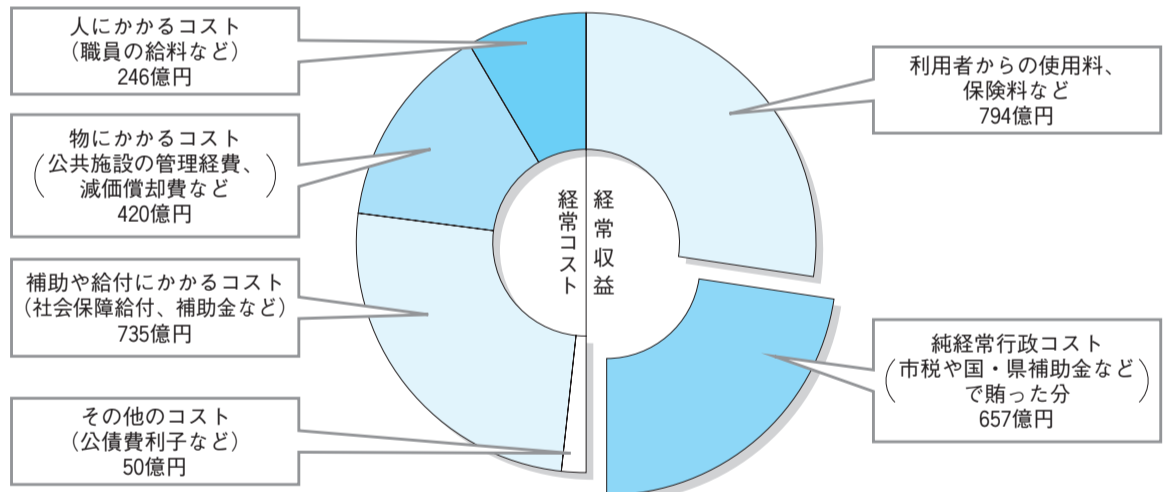


- ◆ 預貯金にあたる各種基金の合計は、市民1人あたり84,993円で、財政調整基金の積み立てなどにより前年度より9,810円増加しました。
- ◆ 借金にあたる地方債等の残高は、地方交付税の原資が不足する国の代わりに市が借り入れを行う臨時財政対策債の発行などにより、市民1人あたり766,746円(うち臨時財政対策債分154,292円)となり、前年度から2,014円増加しました。

連結行政コスト計算書

提供した行政サービスに要した費用(コスト)と、その受益者負担である使用料などの収入を表します。

- ◆ 経常コストの合計1,451億円に対し、利用者からの使用料などの経常収益は794億円で、差し引き657億円が純経常行政コストとなりました。
- ◆ 経常コストのうち最も多いのは、補助や給付にかかるコストで、国民健康保険や介護保険などの福祉関係経費の支出割合が高いためです。
- ◆ 市民1人当たりの経常コストは894,593円で、国民健康保険に係る経費などの増加により前年度に比べて53,135円増加しました。



主な事業・施設別の行政コスト計算書へ普通会計

高齢者福祉 市民1人当たり 25,951円 高齢者1人当たり 99,912円	ごみ処理 市民1人当たり 16,921円 ごみ1t当たり 54,668円	道路 市民1人当たり 13,582円 市道1km当たり 1,431千円	河川・水路 市民1人当たり 8,315円	公園 市民1人当たり 4,506円 公園1ha当たり 5,048千円
保育所 市民1人当たり 25,796円 園児1人当たり 1,026,232円	幼稚園 市民1人当たり 3,822円 園児1人当たり 793,458円	小・中学校 市民1人当たり 14,846円 児童生徒1人当たり 179,480円	スイトピアセンター 市民1人当たり 4,505円 利用者1人当たり 776円	情報工房 市民1人当たり 1,730円 利用者1人当たり 1,727円